

## プラスチックフィルムに替わる紙製バリア素材『シルビオバリア』 おかきの包装用途で採用

ナカバヤシ株式会社(本社:大阪市中央区、社長:湯本 秀昭)が販売されている「にんにくおかき」の包装が、プラスチックフィルムから環境にやさしい紙パッケージとなり、シルビオバリアが採用されました。

ナカバヤシ株式会社は製本業を祖業として事務用品やオフィス家具、木質バイオマス発電などの多岐にわたる事業で生活を豊かにする商品・価値あるサービスを提供されています。昨年より、地球にやさしい製品「asue(あすえ)」ブランドで紙ストローやバガスモールド容器など紙器事業へ進出されており、シルビオバリアが環境にやさしい紙素材で保香性・保存性も高い包装紙とご評価いただき採用に至りました。

同社の兵庫工場(兵庫県養父市)では、紙資料の減少やデジタル化が進む中で、企業として文字文化を未来に残す仕事“製本業”を守る為、製本業の閑散期に繁忙期を迎えるにんにくの生産を行っています。生産するにんにくは「やぶひこ」「やぶひめ」という2種類の異なった品種をブランド化して販売され、その加工品としてギフトや手土産に最適なローストチップ入り「にんにくおかき」(プレーン・梅・ブラックペッパー・バター醤油の4種)がラインアップされています。



本件に関する問い合わせ先

王子エフテックス株式会社 製品開発部

E-mail: oji-ftexmdd@oji-gr.com